



2020年6月11日

## 乳幼児のマスク着用の考え方

### 要旨

乳幼児のマスク着用には危険があります。特に2歳未満の子どもでは、気を付けましょう。

乳幼児は、自ら息苦しさや体調不良を訴えることが難しく、自分でマスクを外すことも困難です。また、正しくマスクを着用することが難しいため、感染の広がりを予防する効果はあまり期待できません。むしろ、次のようなマスクによる危険性が考えられます。

- ・呼吸が苦しくなり、窒息の危険がある。
- ・嘔吐した場合にも、窒息する可能性がある。
- ・熱がこもり、熱中症のリスクが高まる。
- ・顔色、呼吸の状態など体調異変の発見が遅れる。

特に、2歳未満の子どもではこのような危険性が高まると考えます。

子どもがマスクを着用する場合は、いかなる年齢であっても、保護者や周りの大人が注意することが必要です。感染の広がりの予防はマスク着用だけではありません。保護者とともに集団との3密（密閉、密集、密接）を避け、人との距離（ソーシャル・ディスタンス）を保つことも大切です。

### 参考：

米国疾病予防管理センター（CDC）：赤ちゃんや2歳未満の子どもには、窒息のおそれがあるため、顔を覆う布（マスク）を使用しないでください。

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/faq.html?>

[CDC\\_AA\\_refVal=https%3A%2F%2Fwww.cdc.gov%2Fcoronavirus%2F2019-ncov%2Fprepare%2Ffaq.html#COVID-19-and-Children](https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/prepare/faq.html#COVID-19-and-Children)

米国小児科学会（AAP）：2歳未満の子どもには顔を覆う布（マスク）を使用しないでください。

<https://www.healthychildren.org/English/health-issues/conditions/chest-lungs/Pages/Cloth-Face-Coverings-for-Children-During-COVID-19.aspx>